



動画配信中!

おうち時間が増えた今、
ゆっくり動画を見てみよう!



あなたも「ちょボラ」やってみませんか?

八幡市社会福祉協議会のホームページ上に「ちょボラ」に関する動画をアップしました!
「ボランティア」といって、ボランティア団体に入ったり、災害のあった場所でのボランティアや、最近だとオリンピックのボランティアが有名ですが、「ちょボラ」とはこのような大掛かりのものではなく、日常の中で出来るちょっとしたボランティアのことを言います。
ぜひ、動画を視聴してみて、日常の中に「ちょボラ」を取り入れてみてください。

動画視聴方法

スマートフォンでQRコードを読み込んでいただくか、パソコンからご視聴いただく際は、「ボランティア活動 八幡市社会福祉協議会」で検索を!



令和3年度 ボランティア団体、 市民活動団体交流会 開催しました!



グループに分かれて交流中の風景

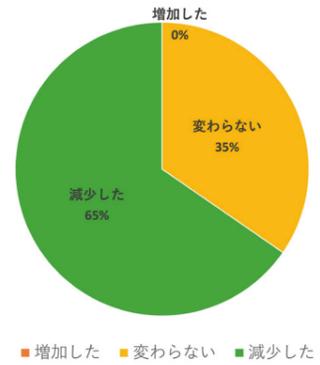
令和3年11月12日(金)に八幡市内のボランティア団体、市民活動団体を対象に、八幡市立福祉会館で2年ぶりとなる交流会を行いました。

交流会当日は京都光華女子大学 准教授 南多恵子氏を講師としてお招きし、グループに分かれて「コロナ禍で感じる活動中の悩み」や「ボランティア活動を存続、継続させるための工夫」について話し合いました。

交流会前に行ったアンケート調査では、「コロナ禍で活動頻度が減少した。」と答えた団体は多数挙っており、高齢者施設で活動する団体は施設への出入りが難しいため活動がなくなったり、メンバーや活動の対象者が高齢のため活動を自粛するなどして、活動中止を余儀なくされた団体がありました。

活動を続けている団体はマスクの着用やアルコール消毒を徹底したり、少人数で活動するなど、コロナ禍の影響を受けながらも工夫をこらすことで活動を継続されているようです。

活動頻度は、新型コロナウイルス感染症の影響によって、変化しましたか?



また、コロナ禍に発生した課題以外にも、メンバーの高齢化や後継者不足のため、今後の団体の存続について悩んでいる団体や、ボランティア活動の利用者の増加を求めている団体が多数あることがわかりました。

それらの課題に対し、ボランティア活動センターでは、ボランティア活動の魅力や団体の活動を紹介、発信することで、広く市民のボランティア活動に興味関心を持ってもらい、ボランティアの輪を広げ、八幡市内のボランティア活動が活性化するようにサポートしていきたいと思っています。



講師からコメントをいただいている様子

ボランティア・市民活動に関するイベント・セミナーの告知情報を常時、お待ちしております。どしどしお寄せください。

各種情報は電話・FAX・ホームページの専用フォームからお申し込みください。
※受付・掲載有無について、八幡市ボランティア活動センターからは連絡しません。
※申し込み＝掲載確定ではありません。誌面に限りもあり、ご希望に添えない場合があります。
※掲載された場合は、八幡市ボランティア活動センターから、問い合わせや申し込み状況などの反響についてお尋ねする場合があります。
※情報はホームページに掲載する場合があります。

情報求む